



平成 21 年 1 月 23 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ー エ ヌ ア イ  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 兼 C E O イ ン ・ ル オ  
(コード番号:2160 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 経 営 管 理 部 田 中 忍  
(TEL. 03-3580-0751)

子会社・Shanghai Genomics, Inc.のコスト削減に向けた事業部門の閉鎖に関するお知らせ

当社は、平成21年1月23日付けの取締役会において、下記のとおり子会社のコスト削減に向けた事業部門の閉鎖を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

### 1. 上海ジェノミクス社 事業部門の閉鎖の概要

- (1) 整形外科関連商品製造・販売事業部門(Orthopedics Business Division)の閉鎖
- (2) 2営業事務所の閉鎖と人員削減等による経費削減

### 2. 子会社の概要

- (1) 商号 日本名 上海ジェノミクス  
中文名 上海睿星基因技術有限公司  
英文名 Shanghai Genomics, Inc.
- (2) 代表者 Ying Luo
- (3) 所在地 上海市浦東新区張江高科技園區松濤路647弄1幢5-6号  
(647 SONG TAO ROAD, NO.5-6, BLDG.1, ZHANGJIANG HI-TECH PARK, SHANGHAI,  
201203, CHINA)

### 3. 組織再編の経緯

当社では、主たる創薬候補物であるF647の上市に向けて、経営資源を臨床試験及び製造・販売に集中させる必要があり、平成20年8月1日付けの開示「合理化とコスト削減に向けた組織再編成に関するお知らせ」の通り、(1)創薬解析センター(福岡県福岡市)の上海子会社への統合及び米国子会社であるGNI USA Inc.(米国 カリフォルニア州サンノゼ市)の閉鎖、(2)東京本社(東京都千代田区)機能の縮小を行いました。これと併せて、子会社である上海ジェノミクスにおいて事業部門の閉鎖を行います。創薬とは相乗効果のない整形外科関連商品製造・販売事業部門(Orthopedics Business Division)を速やかに閉鎖し、人件費を中心とした販売費及び一般管理費の削減をいたします。当社グループは一連の組織再編ならびに事業部門の閉鎖により、事業活動をより経済的かつ合理的に改善することを目指します。

### 4. 上海ジェノミクス整形外科関連商品製造・販売事業部門(Orthopedics Business Division)の閉鎖の理由

整形外科関連商品製造・販売事業部門(Orthopedics Business Division)は、平成18年よりGu Bangの製造販売を行っており、当社グループの収益の33.5%を占めておりますが、この度、中国国家食品薬品监督管理局により定められた新たな設備基準に適合するためには、製造設備の改築が必要となり、約1,000万円の投資を要すると考えます。収益を計上している部門ではありますが、利益を計上していない事業部門に追加投資することは避けたいと考えます。現在、当社グループでは、

創薬候補物F647の上市に向けて、経営資源を集中させるため、当該事業部門の閉鎖を決定いたしました。

当該事業部の平成21年3月期第2四半期累計期間における業績

(単位:百万円)

	当該事業部(a)	全連結業績(b)	比率(a/b)
営業収益	43	128	33.5%
営業費用	51	737	6.9%
営業利益	8	608	%

経常損失及び四半期純損失については、事業部門ごとに計算しておりませんので、記載しておりません。

## 5. 今後の見通し

今回の事業部門の閉鎖による業績への影響については、現時点で以下の通り販売費及び一般管理費の削減を見込んでおります。

(単位:百万円)

	平成20年3月期 連結(実績)	平成21年3月期 連結	平成22年3月期 連結
販売費及び一般管理費	1,386	1,012	620
平成20年3月期を 基準とした増減額	-	374	766
平成20年3月期を 基準とした増減率	-	27.0%	55.3%

注)上記の販売費及び一般管理費には、上海ジェノミクスの子会社化に係るのれん償却(平成20年3月期 117百万円、平成21年3月期 158百万円、平成22年3月期 158百万円)が含まれております。

<ご参考:のれん償却を除く>

(単位:百万円)

	平成20年3月期 連結(実績)	平成21年3月期 連結	平成22年3月期 連結
販売費及び一般管理費	1,269	854	462
平成20年3月期を 基準とした増減額	-	414	806
平成20年3月期を 基準とした増減率	-	32.7%	63.6%

詳細は、本日別途開示しております、「特別損失の計上及び業績予想(連結)の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以上